

令和4年度学校評価（教育活動診断アンケートより）

令和5年3月 中央小学校

12月に実施した「教育活動に関する調査（教育活動診断票）」へのご協力、ありがとうございました。保護者の皆様にご協力いただくとともに、学校でも子どもたちにアンケートを実施しました。先日、「学校関係者評価委員会」を開催し、5名の委員の方々と分析を行いました。以下、主な項目を中心に、調査結果から見た傾向や特徴を報告いたします。

※ 令和2年度までは、全校児童が回答していましたが、低学年の児童にとっては、理解が難しい設問もあり、3年度からは3年生から6年生までの児童が回答することにしました。

表中の数字については、教育活動診断アンケートの4段階評価のうち、A（あてはまる）とB（だいたいあてはまる）数値（%）を合計したものです。

○3つの宝

中央小の3つの宝、「あいさつ」「掃除」「ランニング」を、子どもたちはよく意識していて、よりよいものにしていこうと頑張っています。「あいさつ」については、高学年の代表委員会を中心に、年間を通して様々な形でキャンペーンを行ってきました。昨年度からあいさつのキャッチフレーズは、「先に、目を見て、明るく、誰にでもあいさつしよう」です。代表委員会の児童たちがこれを繰り返し呼びかけてきて、全校にかなり定着してきました。その成果もあり少しずつ数値が上がってきています。「掃除」については、例年同様高い数字を保っています。上級生が下級生に掃除の仕方を教えたり、整備委員会が「そうじコンクール」を企画したりと、そうじに対する意識づけが継続的に行われていて、一生懸命に取り組むことが当たり前という雰囲気を受け継がれているのだと感じます。「ランニング」は、本年度も学年ごとに曜日を決めて走るなど、コロナ禍の下でも朝のランニングを継続することができました。6年生は学年で「宝^{たから}ン」と銘打って、ランニングに力を入れてきました。苦しいことにも目標をもって取り組む大切さを学びました。そしてその姿が下級生にも影響を与え、マラソン大会や町の駅伝大会に向けて、自分の目標に向けて努力する姿が数多く見られました。

質問内容	A・B回答
【児童】友だちや先生に、笑顔であいさつができる。	86.9
【児童】家族や地域の人に笑顔であいさつができる。	85.8
【児童】掃除に真剣に取り組んでいる。	92.9
【児童】目標をもってランニングをがんばっている。	81.8



〈協力して掃除をしよう〉

○授業について

本校では、「いいとこさがし いいとこみつけ いいとこのぼし」を合言葉に、子どもたちの良さを見つけ、認め、伸ばしていくことを意識して教育活動に取り組んできました。学級内でも子どもたち同士が良さを認め合えるように、帰りの会で発表しあうなど、各学級で工夫した取り組みを行ってきました。授業でも、自分の意見をわかりやすく伝えることや、相手の意見をよく聞き、認め、自分の意見と突き合わせて考えていくことができるように、伝え合う場を大切に授業づくりに力を入れてきました。アンケートの結果では、「友達の意見を聞く」ことに比べて「進んで自分の意見を言う」ことの数値が下回っているという、例年と同じような傾向になりましたが、それぞれの数値は上昇しています。継続的に取り組んできた成果は確実に表れてきています。

質問内容	A・B 回答
【児童】 授業はわかりやすく楽しい。	80.4
【児童】 授業では、友達の意見や感想をよく聞いている。	86.4
【児童】 授業では、進んで自分の意見を言うことができる。	60.5



〈自分の考えを伝えよう〉

○学校生活について

学校生活については、多くの児童がプラス回答をしています。3年前に始まったコロナによる教育活動の制限も、この一年間で少しずつ緩和されてきました。休み時間ともなれば、一目散に運動場に飛び出して行って、友達同士元気よく楽しそうに遊ぶ姿は、以前にも増して多く見られるようになりました。これこそが「学校に来るのが楽しい」の大きな要因であると思います。また、運動会や発表会など、それまでと違うスタイルの活動であっても、子どもたちはすぐに順応して一生懸命前向きに取り組むことができました。ただ、例年同様に「学校に来るのが楽しい」「相談できる友だちがいる」などについて、否定的な回答の子が一定数いることについては十分に意識して、すべての子どもたちにとって楽しく充実した学校生活となるように、多くの目で見守り、支えていかなければならないと考えています。

質問内容	A・B 回答
【児童】 学校へ来るのが楽しい。	80.4
【児童】 学校の行事（運動会や発表会など）は楽しく、積極的に参加している。	92.6
【児童】 読書タイムなどの読書の時間が楽しい。	84.1
【児童】 学級に問題があれば、みんなで協力して解決できる。	85.0
【児童】 自分が困ったり悩んだりしたとき、相談できる友だちがいる。	85.0



〈中央小発表会 4年生〉